



2016年3月1日

アウディ ジャパン株式会社
プレス問い合わせ 03-5475-6309
<http://www.audi-press.info/>

お客様問い合わせ 0120-598-106
アウディコミュニケーションセンター

競争の激しいセグメントの頂点に 新型 Audi S4 / S4 Avant

- 新開発されたV6ターボエンジン：最高出力260kW（354ps）
- 燃費効率の改善：スポーツ性を向上させながら燃料消費量を削減
- quattroドライブ：ダイナミックで意のままのドライビング体験

2016年2月24日、インゴルシュタット：0～100km/h加速4.7秒、100km走行あたりの燃料消費量は7.4ℓ以下。新型Audi S4およびS4 Avantは、卓越した運動性能と優れた燃費効率により、競争の激しいセグメントの頂点に立とうとしています。新開発されたV6ターボエンジンは、260kW（354PS）の最高出力を発生します。さらに、最新鋭のネットワーク/アシスタンスシステムを搭載。アウディは、フルサイズクラスのモデルから多くの先進テクノロジーを、ミッドサイズクラスのこのモデルにも展開しています。

軽量でパワフル：3.0 TFSI

新型Audi S4 / S4 Avantの心臓部には、新開発されたパワフルな3.0 TFSIエンジンが搭載されます。ターボチャージャーを装着したこの直噴ガソリンエンジンは、260kW（354PS）の最高出力と500Nm（368.8 lb-ft）/1,370～4,500rpmという強大なトルクを発生します。従来型のAudi S4モデルと比較して、パワー／トルクともに上回りながらも、大幅な軽量化と燃費の向上を実現しています。

V6ターボエンジンを搭載した新型Audi S4は、0～100km/hを4.7秒で加速。最高速度は電子的に250km/hに制限されています。新型Audi S4 Avantの0～100km/h加速は4.9秒です。一方、燃料消費量は、ヨーロッパのドライビングサイクル（NEDC）で、S4セダンは7.4ℓ/100kmです。これをCO₂排出量に換算すると170g/km以下に相当します。S4 Avantの燃料消費量は7.5ℓ/100km以下で、CO₂排出量に換算すると175g/kmとなります。

スポーティかつ安定したハンドリング

新型Audi S4 / S4 Avantの動力伝達は、素早くスムーズなシフトクオリティを提供する8速ティプトロニックを介して行われます。このオートマチックトランスミッションでは、低速ギアのレシオが加速を重視したスポーティな設定になっており、その一方で高速ギアのレシオは、巡航時にエンジン回転数を低く抑えて燃料消費を減らすために高めの設定になっています。また、55～160km/hで走行中に、ドライバーがアクセルペダルから足を離すと、トランスミッションが自動的にフリーホイールモードに切り替わり、無駄な燃料消費を削減します。

新型Audi S4 / S4 Avantのスポーティなハンドリングには、quattroフルタイム4WDシステムが大きく貢献しています。通常の走行状況では、システムはエンジントルクを後輪にやや多めに分配しますが、必要が生じると、前後輪のうち、トラクションに優る側のアクスルに、駆動力の大半が向けられるようになります。

ハイスピードでのコーナリングでは、トルクベクタリング システムにより、ブレーキによる介入をわずかに行うことによって、ハンドリングとスタビリティを最適化します。オプションのスポーツディファレンシャルを搭載すると、リヤ左右輪間のトルク分配がアクティブに行なわれるようになります。

前後輪に採用した 5 リンク式サスペンションにより、きびきびとしたハンドリング性能を得つつ、快適性を大幅に高めることに成功しています。電動パワーステアリングは、走行速度に応じてステアリングギアレシオが変化するダイナミックステアリングもオプションで選択することが可能です。ホイール/タイヤは、18 インチの 245/40 サイズが標準装備され、オプションで Audi Sport の 19 インチのホイールを選択することも可能です。フロントブレーキには、350mm 径のベンチレーテッド/パーフォレーテッド ディスクが標準装備され、S のレタリングおよびブラック（オプションでレッドも選択可）の塗装を施した 6 ピストン固定キャリパーを採用しています。

S スポーツシャシーを標準とすることで、車高はベースとなった通常の A4 モデルに対して 23mm 低くなっています。オプションの可変ダンパーを装着した場合でも、この車高は同じです。アウディドライブセレクトには、CDC（連続ダンピング コントロール）ダンパーと呼ばれるシステムのほか、エンジン、ステアリング、ティプトロニック、さらにオプションのスポーツディファレンシャルといった機構が統合されています。ドライバーは、幾つかのドライビングモードのなかから選択することで、エンジンやシャシーの特性を変化させることができます。

広くて快適なインテリア

新型 Audi S4 / S4 Avant の室内には、乗員 5 名がくつろいで座ることができます。横長のエアベンツが設置された水平基調のインストルメントパネルにより、視覚的にもインテリアの幅広さが強調されています。ラゲッジルームの容量は、S4 セダンが 480 リットル、S4 Avant は、後席のバックレストのポジションに応じて 505~1,510 リットルを確保しています。

オプションの S スポーツシートはヘッドレスト一体型で、サイドサポート調整とエア式のマッサージ機能が備わります。標準設定のシート表皮は、上質なナッパレザーで、ブラック、ローターグレー、マグナレッドのカラーがあり、S のエンブレムバッジが刻印されているほか、ダイヤモンドのパターンと反対色の飾りステッチを採用しています。インテリアカラーはブラックを基調とし、マット仕上げのアルミニウム インレイにより、スタイリッシュなコントラストが演出されています。インテリアでとりわけ注目に値するのは、12.3 インチのスクリーン上に、主要な情報のすべてを詳細なデジタルのグラフィックで表示するアウディ バーチャルコックピットです。新型 Audi S4 / S4 Avant では、タコメーターを中心に据えたスポーツモードの基本表示も選ぶことができます。また、新しい MMI 操作システムは、インテリジェントなフリーテキスト検索機能を含め、今日のスマートフォンをベースとしたフラットなメニュー構造を採用しています。幾つかの文字を入力しただけで、様々な検索結果が表示されます。さらに、マルチファンクションステアリングホイールもしくは日常的言語によるボイスコントロールでの操作も可能です。

最新鋭のインフォテイメントシステムと Audi connect

新型 Audi A4 と同様に、新型 S4 / S4 Avant にはアウディが誇る最新世代のインフォテイメントシステムが設定されています。そのなかでも最上級のシステムが、MMI タッチ機能付きの MMI ナビゲーション プラスです。このシステムには、8.3 インチのカラーモニターのほか、指でズーム、スクロール、文字の書き込みなどができるタッチパッドが備わっています。また、LTE を介してインターネット高速接続を提供する Audi connect のハードウェアコンポーネントも内蔵されています。Audi connect の機能である Wi-Fi ホットスポットにより、乗員は手持ちのモバイルデバイスを使って、ウェブサイトの閲覧や電子メールの送受信などを自由に行うことができます。ドライバーは、

Audi connect が提供する様々なオンラインサービスにアクセスすることができ、MMI の接続アプリを介して、スマートフォンから様々な機能を操作することも可能です。

熱心な音楽ファンのためには、新開発の 3D サウンドを提供するBang & Olufsen のハイファイサウンドシステムを用意しました。Audi スマートフォン インターフェイスは、Apple Car Play と Android Auto の両方に対応しています。iOS もしくは Android のスマートフォンを車載の USB ポートに接続することで（iOS の場合はバージョン 7.1 以降、Android の場合は同 5.0 Lollipop 以降のモデル）、ナビゲーション、電話、音楽、および特定のアプリなどのコンテンツが MMI メニューに追加されます。それらの機能は、MMI だけでなく、ボイスコントロールを使ってアクセスできるようになります。

クラスをリードするドライバーアシスタンス システム

新型 Audi S4 / S4 Avant は、豊富に用意されたドライバーアシスタンス システムの面でも、クラスのリーダーといえるクルマです。フルサイズクラスのモデルから多くのシステムが採用され、インテリジェントな複数のシステムが補足し合うことで、将来の自動運転に向けた、新たな一歩が踏み出されています。

アダプティブクルーズコントロール (ACC) により、先行する車両との距離が指定通りに維持されます。ドライバーはこの先行車両との距離と、自動加減速の反応を、いくつかのレベルのなかから選択することができます。クルマは完全停止まで自動的に減速され、スタート・ストップ機能により、ドライバーが望めば、それに引き続いて自動的に再発進も行ないます。0~65km/h で一般的な舗装路を走行している場合には、ACC のもうひとつの機能であるトラフィックジャムアシストが働き、ステアリングの操作にもシステムが介入して、渋滞時の運転でドライバーの負担が軽減されます。そのほか、リヤクロストラフィックアシスト、エグジットワーニング、ターンアシスト、障害物回避アシスト、オーディプレセンスといったシステムにより、あらゆる状況下での安全性が向上しています。

控えめなスポーティネス：エクステリアデザイン

新型 Audi S4 / S4 Avant のスポーティな外観においては、バンパー、エアインレット、サイドシルが S モデル専用のデザインで、アドオンパーツの多くはグラデーションのあるマットグレーでペイントされており、アルミニウム インレイがアクセントになっています。ドアミラーハウジングはアルミ調の仕上げが施され、リヤバンパーにはブラックのハニカムグリルのほか、アルミで縁取ったディフューザー、4 つのテールパイプが一体化されています。

複数の素材を巧みに組み合わせて構成したボディは、軽量であると同時に、高いねじれ剛性と優れた乗員保護性能を実現しています。quattro フルタイム 4WD システムを標準装備した新型 Audi S4 のベース重量は 1,630kg であり、新型 Audi S4 Avant も 1,675kg と、従来型と比べて 75kg も重量が削減されています。

幅広く充実した装備

新型 Audi S4 および S4 Avant は、ヨーロッパ市場において、2016 年の夏に販売が開始されます。充実したその装備には、LED ヘッドライト、ダイナミックターンシグナル付き LED テールライト、専用デザインの 18 インチホイール、アルカンターラとレザーを組み合わせたフロントスポーツシート、マルチファンクションプラス付き 3 スポーク革巻きステアリングホイールなどが含まれます。

新型 S4 Avant ではさらに、電動のパワーテールゲートおよびラゲッジコンパートメントカバーも標準で採用されています。さらにオプションで、ラゲッジコンパートメントのセンサーコントロール、ヘッドアップディスプレイ、マトリクス LED ヘッドライトといったハイテク機能が設定されて

います。マトリクス LED ヘッドライトを搭載した新型 S4 モデルでは、ハイビームが非常に精密に制御されるため、対向車のドライバーに眩しい思いをさせることはありません。交通標識を読み取り易くするために、ヘッドライトを減光する機能も新しく採用されています。反射の多い交通標識を検知した場合には、その方向のみ、ヘッドライトの明るさが約 3 分の 1 だけ減らされます。

新型 Audi S4 セダンの価格は 59,300 ユーロで、S4 Avant のベース価格は 61,150 ユーロです。

本プレスリリースに記載されている装備およびデータは、ドイツで提供されるモデルレンジのもので、内容は、予告なく変更される場合があります。